

Labo News

らぼニュース

発行所 公益社団法人愛知県臨床検査技師会
 住所 名古屋市中村区名駅5-16-17
 花車ビル南館 〒450-0002
 電話 052-581-1013
 F A X 052-586-5680
 ホームページ <http://www.aichi-amt.or.jp/>
 Eメール aamt@aichi-amt.or.jp
 取引銀行 三菱東京UFJ銀行 柳橋支店
 普通口座731-677
 発行人 梶山 広美
 編集人 山田 真

No.427 目次

- ◆平成30・31年度
愛臨技役員立候補者公募のお知らせ…… (2)
- ◆平成29年度
全国「検査と健康展」開催について…… (3)
- ◆平成29年度管理運営研修会のお知らせ…… (3)
- ◆平成29年度『精度保証施設認証制度および
JCCLS共用基準範囲採用についての説明会』
に参加して…… (4)
- ◆地区だより…… (5)
- ◆第64回愛知県糖尿病療養指導研究会
学術講演会…… (7)
- ◆第22回東海地区分析研究会講演会…… (7)
- ◆日臨技中部圏支部血液検査研修会…… (7)
- ◆基礎講座・講演会・研究会…… (8)
- ◆第18回愛知県医学検査学会のご案内 … (10)

第18回愛知県医学検査学会開催にあたり

学会長 大橋 功男

第18回愛知県医学検査学会は、尾張北地区担当（57施設485名）のもと平成30年7月1日（日）春日井市にて開催する運びとなりました。会場はJR中央線勝川駅前の「ホテルプラザ勝川」です。春日井市は名古屋市北部に隣接し、名古屋市のベッドタウンとしての役割もっています。また平安時代に活躍した書道家小野道風の出身地と言われており、さらに「サボテン」は種から育てる実生栽培で全国一の生産量を誇っています。

さて、本学会は、年に一度、愛知県内の技師が一堂に会し、研究の成果を発表するとともに、臨床検査に関する最新の知識と情報を交換発信することを目的として開催されます。年を追うごとに盛んになっており、毎年600名以上の参加者が見込まれます。

学会のメインテーマは「変わるもの 変わらないもの」、サブテーマを「臨床検査の今昔」といたしました。世界に先駆けて超高齢者社会を迎える本邦の医療情勢が変わっていく中、臨床検査業界も大きな変貌を遂げてきました。振り返りますと、昭和33年に制定された衛生検査技師の業務は検体検査のみ行うことでしたが、昭和45年に制定された臨床検査技師、衛生検査技師等に関する法律では採血及び生理検査が行えるようになり、平成26年には血液以外の検体採取もできるようになりました。さらに、国際規格ISO 15189取得による国際標準検査管理加算、医療法等の一部改正に関する法律の成立など臨床検査技師が取り巻く環境は時代のニーズに合わせて変化して来ました。一方、変わらないものとしては、安全で適切な医療を提供するため、検体検査の精度保証等日々研鑽を積んでいくことも求められています。

そこで、愛知県民の健康増進及び公衆衛生向上のため、将来の医療を担う我々臨床検査技師のステップになるような学会にしたいという“想い”を込めテーマを設定いたしました。

また、シンポジウムでは、変わるもの 変わらないもの－臨床検査技師の今昔－といたしました。愛知県臨床検査技師会は、昭和25年4月に前身である名古屋医学実験技術会として誕生しました。昭和62年に法人格を取得し社団法人となり、社会的地位も向上され多くの公益事業にも力を注いで参り、その後公益法人改革に伴い平成25年4月1日に公益社団法人となり、現在3,000名を超える会員を有する職能団体として着実に歩を進め平成29年には法人設立30周年を迎えました。これまでの変遷等を含めて、これからの臨床検査技師の目指すべき方向性について、本シンポジウムを通じて参加された皆さまから様々な意見を頂戴して、ひとつの結論または提言を導いて参りたいと思います。公開講演では、春日井市市民病院の渡邊有三病院長をお迎えして、臨床検査の今昔をテーマに語っていただく予定です。

さらに、研究班コラボによる研究班共同企画、国際化企画、臨床検査技師養成校による中学生・高校生を対象にしたガイダンス、検査機器などの展示ブースの設置等盛り沢山の企画を用意して多くの方にご参加いただけますよう実行委員一同、現在準備を進めております。

何かと忙しい状況下ではありますが、ひとりでも多くの皆様に参加していただきます様、ご案内申し上げます。

平成30・31年度 愛臨技役員立候補者公募のお知らせ

平成30・31年度役員（会長、副会長、監事）の改選にあたり、平成29年7月5日に愛臨技役員推薦委員会を開催し、役員候補者を公募のもとに人選を進めていくことに致しました。立候補予定者は自薦、他薦（本人の承諾が必要）とともに、立候補届出書（各地区役員推薦委員が所有）に必要な事項を記入のうえ、下記の期間内に役員推薦委員までお届け下さい。なお、任期は平成30年度定時総会から平成32年度定時総会までとなります。

記

立候補届出期間：平成29年11月1日(水) から11月30日(木)

役職名：会 長(会長候補理事) 1名
副会長(副会長候補理事) 3名
監 事 2名

なお、立候補者、推薦立候補者のいずれもない場合には、役員推薦委員会で選考致しますのでご承知ください。各地区においては、地区理事1名、役員推薦委員1名を推薦し、平成29年11月30日(木)までに各地区の役員推薦委員まで届けてください。

<役員推薦委員>

地区	氏 名	施設名	TEL	FAX
尾張西地区	伊藤 肇	稲沢厚生病院	0587-97-2131	0587-97-9756
尾張北地区	服部 英里	名古屋市立西部医療センター	052-991-8121	052-991-8212
尾張東地区	柳井 早苗	旭労災病院	0561-54-3131	0561-53-8942
尾張南地区	藤原 宗孝	名古屋記念病院	052-804-1111	052-804-3465
知 多地区	梅村 壽男	知多厚生病院	0569-82-0395	0569-82-6553
西三河地区	田中 浩一	豊田厚生病院	0565-43-5000	0565-43-5100
東三河地区	神谷 光宏	豊橋市民病院	0532-33-6111	0532-33-6178

平成29年度 全国「検査と健康展」開催について

平成29年度 全国「検査と健康展」を、中央会場として栄「ナディアパーク」にて開催します。本企画は、国民の健康に役立つ情報を提供することで予防医学に関心を持っていただく機会とする。また検査に関する抵抗感の軽減と知識不足の解消を図ると同時に、「臨床検査技師」という医療職を認知いただき、社会との積極的な関わりを持つことで役割を再認識することを目的としています。市民公開講座・臨床検査体験コーナー・検査相談コーナー・子供向け企画など準備していますので、皆さんのお越しをお待ちしております。

日時：平成29年11月11日(土) 10:00～15:00
会場：ナディアパーク (栄) 2Fイベントスペース・3Fデザインホール
参加費：無料
企画：「市民公開講座」13:00～14:00 3Fデザインホール

臨床検査の進歩「尿や一滴の血液で“がん”がわかるってホント?」
日本臨床検査専門医会会長・三重大学 登 勉



「体験コーナー」10:00～15:00 3Fデザインホール
下肢血管エコー検査/骨密度検査/認知症検査/細胞観察
災害時検査パネル等/養成校ブース/臨床検査紹介/習字展示など



「検査相談コーナー」10:00～15:00 3Fデザインホール
医師による検査・健康相談コーナー

「子供向け企画」10:00～15:00
2Fイベントスペース
ホタル発光実験/リトマス紙実験/模擬採血体験/
白衣体験 (写真撮影) など



平成29年度管理運営研修会のお知らせ

生涯教育：基礎20点
日時：平成29年11月25日(土) 15:00～17:00
場所：アーバンネット名古屋ビル20階
リップルスクエア
講演 「トラブル解消法、回避法」(仮題)
講師：林 計子

医療現場における様々なクレーム対応や職場内の対人関係には、どの職場でも少なからず悩みがあることと思います。

今回の研修会では、(一社)日本経営協会 専任講師・産業カウンセラーの林 計子先生をお招きし、ハラスメントとクレーム対応についてお話していただくことになりました。

日常業務において起こり得るいろいろなケースのトラブル対処についてのヒントが得られる貴重な講演となるかと思えます。

多数の方の参加を期待しています。

主催：公益社団法人 愛知県臨床検査技師会
愛知県臨床検査技師長協議会

平成29年度『精度保証施設認証制度および JCCLS共用基準範囲採用についての説明会』に参加して

名古屋大学医学部附属病院 横山 寛

会員の皆さまは、アミラーゼに300種類以上の基準範囲が使用されている現状をご存知でしょうか？私は、そのようなことになっていたとは夢にも思いませんでした。共用基準範囲なるものがあることを耳にしたことはありましたが、はて？なんのこと？と思う程度でした。しかし、一度は共用基準範囲に関して知識を収集したいと思い、8月26日に開催された説明会に参加してきました。

テーマに対する関心の高さの表れなのか、参加者は増え続け、説明会が開始される直前までには、席が追加されている光景を目の当たりにしました。汗かきの私は、会場の熱気にやられ、説明会開始前にすでにびっしょりでした。

説明会を通して、精度管理・精度保証の歴史的背景を驚きとともに学ぶことができ、基準範囲に対して今後更に勉強していきたいというモチベーションを得ることができました。半日の短い時間でしたが、今回得た感覚を職場に少しでも伝えられるように、当院でも共用基準範囲をテーマとした勉強会を開催できたらなと思いました。

今後も知識の収集を継続するとともに、このような機会があれば積極的に参加していきたいと思います。



2017年9月8日現在 正会員数 3,264名



お詫びと訂正

らぼニュース9月号の5ページ基礎講座一般研究班の案内 申し込み事項⑨で脱字がありました。お詫びいたします。

5ページ 申込事項

誤 ⑨認定一般検査技師資格の有無（認定加証必要者は…

正 ⑨認定一般検査技師資格の有無（認定参加証必要者は…

お詫びして訂正いたします。

目覚しい発展の守山区志段味地区

株式会社ファルコバイオシステムズ東海中央研究所 加藤 久登

今回の地区だより発信の尾張東地区は、名古屋市千種区、名東区、守山区と、瀬戸市、長久手市、日進市、尾張旭市、東郷町の地域からなり会員は43施設です（2017年6月現在）。

私の勤務するラボは守山区の真ん中あたりに位置し、地名では吉根（きっこ）、志段味（しだみ）などの周辺です。守山区は元々守山市として独立し市制を敷いていましたが1963年に名古屋市に編入し守山区となり発展のきっかけとなりました。しかし守山区志段味地区の発展はもう少し後になります。

山林と農地が多いこの地域に、2001年に新交通システム「ゆとりーとライン」が開通したことで人口が増え、スーパー、ホームセンター、クリニック、保育園、学校などが続々と誕生し今も増え続けています。昔のこの地域を知る人には信じられない光景となっています。

また技術振興の面では先端技術開発の「なごやさ

イエンスパーク」などが誘致され、さらに名神高速道路の守山パーキングエリアには2018年にスマートICが完成し、全国へのアクセスがさらに便利になります。

文化的施設も尾張四観音の龍泉寺、また全国でも珍しいチベット仏教寺院の強巴林（チャンバリン）などありますが近年の注目は古墳で、守山区と瀬戸市との境になる辺りの上志段味地区に「志段味古墳群」があります。この周辺には30基以上の古墳が現存し名古屋市最大の古墳地域で整備も進められています。東谷山フルーツパークの麓の辺りなのでフルーツパークを訪問した際に足を伸ばして探索し、しばし古の日に想いを馳せるのも一興かと思えます。

このような地域の医療機関・施設として、地域の発展に負けないように今後も医療に貢献していきたいと思えます。



ゆとりーとライン小幡緑地



サイエンスパークの産業技術総合研究所



志段味大塚古墳



白鳥塚古墳

豊橋医療センターは、豊橋市の東南部地区の静岡県との県境に近い自然豊かなところにあり、旧国立豊橋病院と旧国立療養所東豊橋病院が統合され今年で開院12年目の388床の中規模、総合急性期病院です。その地元豊橋市発祥でTVで紹介されたものには「530運動」、幕末の「ええじゃないか」民衆運動、「手筒花火」などがあります。

その中で「手筒花火」は、揚げ手自らが孟宗竹を切り出し火薬の詰め込み作業を2ヶ月かけて準備し、80cmの竹筒を脇や腹に抱えて揚げる吹き上げ

式の花火です。豊橋市にある吉田神社では約450年に渡り受け継がれてきました。吹き上げる黄金の火柱は大きいものだと10数メートルにもなり、降り注ぐ金の火の粉、最後のハネと呼ばれる爆音は迫力満点です。全国ネットの番組で放送されてから、最近では旅行会社企画の花火ツアーもあるようです。日頃何気なく記憶してあまり意識していなかったものが全国的に広まっていたと知り感慨深く思いました。

皆さんも地元発祥の何かを見つけてみませんか？



《愛臨技生涯教育認定登録団体研究会のご案内》

第64回愛知県糖尿病療養 指導研究会学術講演会

テーマ：糖尿病療養における訪問看護
日時：平成29年11月19日(日) 13:00～16:30
場所：名古屋大学医学部附属病院
医系1号館地下1階会議室

一般講演(13:05～15:15)

司会：安城更生病院 石川 香織

・認知症のある糖尿病患者への関わり
碧南市民病院 田中 奈美

・訪問看護でもフットケアを！
リハビリネクスト(株)
ネクスト在宅リハビリセンター 八木亜佳子

・その人らしい暮らしを支える糖尿病ケア
～クリニックの看護師ができること
訪問看護師との連携～

高橋ファミリークリニック 土川 睦子

特別講演(15:30～16:30)

司会：碧南市民病院 岡田 照代

「糖尿病療養者への訪問看護」
～地域で暮らし続けるために～
講師：葵訪問看護ステーション

認定看護師 和田由香里
訪問看護師 加藤砂百合

★本講演会は、「日本糖尿病療養指導士認定更新のための研修会」として第1群1単位、第2群1単位が認定予定です。どちらかを選択してください。

【参加費】愛知県糖尿病療養指導研究会会員無料、
その他参加者1,000円

《愛臨技生涯教育認定登録団体研究会のご案内》

第22回東海地区分析研究会 講演会

専門教科：20点

日時：平成29年10月13日(金) 18:00～20:30
場所：名古屋マリオットアソシアホテル 16階

講演Ⅰ：「脂質に関する最新の話題」
協和メデックス株式会社 西岡 達央

講演Ⅱ：「ビックデータ、AI(人工知能)が医療にもたらすもの」
京都大学大学院医学研究科
人間健康科学系専攻
ビックデータ医科学分野 教授
奥野 恭史

講演Ⅲ：「認知症のトピックス」
国立研究開発法人
国立長寿医療研究センター
長寿医療研修センター長 遠藤 英俊

司会：安城更生病院 岡田 元
岐阜中央病院 森 さゆり

内容：ビックデータとAI(人工知能)の発達により、将来不要となる職業のひとつに臨床検査技師があげられています。このビックデータとAIは医療に何をもたらしてくれるのか、奥野先生にご講演いただきます。また、病院の内・外を問わず認知症の方に触れる機会が多くなってきています。認知症に関する医療のこれまでと最前線についてテレビでもお馴染みの遠藤先生にご講演いただきます。

日臨技中部圏支部血液検査研修会

専門教科：30点

日時：平成30年1月13日(土) 12:00～
平成30年1月14日(日) 12:30

場所：金沢大学附属病院 4階 宝ホール
石川県金沢市宝町13-1

テーマ：『血液検査の第一歩～検査データから読み解く～』

申込：平成29年11月1日～30日

詳細は愛臨技HP研究班活動または日臨技HP会員専用サイト行事検索よりご覧ください。

基礎講座

生理検査研究班

専門教科：20点

日時：平成29年12月3日(日) 9:30～17:00

場所：藤田保健衛生大学生涯教育研修センター
棟2号館4階

豊明市沓掛町田楽ヶ窪1番地98

テーマ：呼吸機能検査の基本的知識・手技を身につけよう！

対象：初心者（呼吸機能検査経験年数3年程度）

講義：1. VC・FVCについて

赤羽乳腺クリニック 山口 温子

2. FRC・DLcoについて

JA愛知厚生連 海南病院

樋口 昌哉

3. 呼吸機能検査のデモンストレーション

公立陶生病院 大竹 悦子

ランチョンセミナー：

「最新のスパイロメーターについて」

フクダ電子中部販売株式会社 村田 丈治

「呼気NO検査とナイオックスVERO」

チェスト株式会社 五十嵐耕司

実習：1. 簡易機器にてキャリブレーションのとり方からVC・FVCを行います。

2. 精密機器にてFRCもしくはDLcoを行います。精密肺機能検査が初めての方でも手厚くサポートいたします。

司会：愛知医科大学病院 塚本実奈子
西尾市民病院 鈴木 更織

内容：初心者の方を対象とした講義・実習を開催します。午前は呼吸機能検査の基礎から実施方法までわかりやすく講義を行い、午後は簡易と精密機器を使用して受講者同士で実習を行います。2013年より保険適応となった呼気NO濃度測定も体験できます。普段何となく検査しているけど、やり方や波形の採択に自信のない方や、これから始めようという方は是非ご参加ください！

定員：合計68名

A. 聴講・実習コース48名

B. 聴講・見学コース（実習なし）20名

参加費：Aコース受講料3500円+昼食代1000円

Bコース受講料2500円+昼食代1000円

申込方法：愛臨技HP研究班活動生理検査研究班 基礎講座申込より下記の申込事項を全て入力の上、お申込みください。（日臨技HPからの申込み、携帯メールでのお申込みは不可。）

申込事項：備考欄へ必ずご入力ください。

1) 希望コース 2) あなたが1ヶ月間に実施している呼吸機能検査件数 3) 経験年数 4) あなたが実施している項目①これから呼吸機能検査に入る②VC・FVCのみ③VC・FVCのみ実施しているが、これから精密肺機能検査を実施する予定④精密肺機能検査まで実施している（番号のみ入力） 5) 使用機種名 6) 呼吸機能検査で困っていること（任意）

申込期間：平成29年10月10日(火) 8時～

平成29年11月9日(木) 17時

同一施設から多数参加の場合は調整させていただきますので、ご了承ください。

注意事項：メールにて参加費振込先を返信しますので、あらかじめ迷惑メール（no-reply@aichi-amt.or.jp）の設定を解除しておいてください。参加費振込確認時点で、登録完了となります。2日以内に自動返信メールが届かなかった場合は下記連絡先までお問い合わせください。

連絡先：医療法人 社団喜峰会 東海記念病院

宮田 真希

kensa@t-m-h.jp

講演会

微生物検査研究班

専門教科：20点

日時：平成29年11月25日(土) 15:30～18:00

場所：名古屋大学医学部

基礎科学実験棟3階 第2講義室

テーマ：臨床微生物検査のUp-to-Date 2017

～菌力アップトレーニングを含めて～

講演：東京医科大学微生物学講座 大楠 清文

司会：刈谷豊田総合病院 蔵前 仁

内容：昨年に引き続いて、大楠先生に微生物検査の最新トピックスを、おなじみの「菌トレ」を交えて楽しくお話して頂きます。

全国各地で大人気のご講演を聴くことのできる貴重な機会です。皆様のご参加をお待ちしております。

研究会

輸血検査研究班

専門教科：20点

日時：平成29年11月18日(土) 15:00～17:30

場所：アーバンネット名古屋ビル20F
リップスクエア（地下鉄名城線/桜通線久屋大通駅南改札口よりプロッサ・アーバンネット名古屋ビル方面）

テーマ：症例検討会

『輸血しないとイケないのに!!こんな時どうする?』

講演 1：『不規則抗体保有患者に緊急輸血!!』
豊川市民病院 沖松 秀美

講演 2：『大量輸血で在庫がない!!』
厚生連 江南厚生病院 吉本 一恵

講演 3：『血液型が前回と違う!!』
厚生連 豊田厚生病院 木村 有里

司会：碧南市民病院 浜子 宗子

内容：「緊急で輸血をしたい!!」と医師に言われました。困った状況の中、あなたならどのように考えて、どのように対処していきますか?業務中に遭遇する可能性のある症例について、一緒に対処方法を考えてみましょう!意見交換や情報共有することで実践能力を高める機会になるはずです。多くの参加をお待ちしております。

研究会

血液検査研究班

専門教科：20点

日時：平成29年11月18日(土) 15:00～17:00

場所：スズケン名古屋
名古屋市東区東片端町1（久屋大通駅）

テーマ：凝固検査について

講師：1. 「クロスミキシングテストが有用であった症例報告」
藤田保健衛生大学病院 佐藤 聖子

講師：2. 「検査技師に必要な新規経口抗凝固薬の情報と対策」

アイ・エル・ジャパン株式会社

阪田 敏幸

司会：JA愛知厚生連 海南病院 湯上小百合

内容：凝固検査について講演1では、症例報告を行います。講演2では、現在多数の新規経口抗凝固薬が存在します。凝固検査にどのような影響を与えるのか、また結果をどのように解釈するのかなど講演していただきます。国際血栓止血学会でのホットな話題も聞けるかもしれません。多数のご参加をお待ちしております。

研究会

生理検査研究班

専門教科：20点

日時：平成29年11月18日(土) 15:00～17:00

場所：名古屋大学 医学部基礎研究棟 3階
第1講義室

テーマ：生理検査における感染対策のキホン

講義 1：生理検査室における感染対策の実際
《心電図検査における感染対策の実際》
名古屋大学医学部附属病院 榊原久美子
《脳神経検査における感染対策の実際》
名古屋市立大学病院 久富 一毅
《超音波検査における感染対策の実際》
愛知医科大学病院 塚本実奈子

講義 2：イチから始める感染対策の基本
愛知医科大学病院 感染制御部
宮崎 成美

司会：JA愛知厚生連 江南厚生病院

柴田 康孝

内容：生理検査のリスク管理のひとつに感染対策があります。感染対策としてどんなことを実践しているのか、心電図検査、神経生理検査、超音波検査での事例を愛知県内の3施設に紹介していただきます。また、微生物検査に携わっている技師の方から感染対策の基本について講演していただき、なぜ感染対策が必要なのか、こんな場合はどうすればいいのかなど、普段からみなさんが疑問に思っている事、わからない事を学ぶ機会としたいと思います。

第18回 愛知県医学検査学会のご案内

開催日時：平成30年7月1日(日) 9時30分から

会場：ホテルプラザ勝川

〒486-0931愛知県春日井市松新町1-5

Tel：0568-36-2311

Fax：0568-36-2310

JR中央線 勝川駅から徒歩1分

東名春日井IC国道19号線 約10分

受付：ホテルプラザ勝川 2F

エレベーターホール

8時30分より受付開始

担当：公益社団法人 愛知県臨床検査技師会
尾張北地区

学会長：大橋 功男 (春日井市保健センター)

副学会長：阿知波雅人 (名古屋第二赤十字病院)

実行委員長：加藤 浩 (春日井市民病院)

副実行委員長：若林 弥生 (春日井市民病院)

事務局長：大野 則仁 (小牧市民病院)

学会テーマ：変わるもの 変わらないもの

－臨床検査の今昔－

学会内容：一般演題発表、ランチョンセミナー、シンポジウム、公開講演、研究班企画、国際化企画、養成校ガイダンス、機器展示 & 体験コーナー (内容は現時点での予定です)

参加費：2,000円

参加資格：資格は問いません。他職種、賛助企業の方などを広く募集します。

演題申込期限：平成30年1月31日(水) 必着

抄録締切：平成30年2月28日(水) 必着

演題申込方法：メールでの申込みのみとさせていただきます。下記の申込事項を記入し、申込先まで送信してください。

- ①地区名 (技師会員のみのみ)
- ②施設名
- ③演題名
- ④発表者名
- ⑤電話番号
- ⑥E-mail (携帯アドレス不可)

申込先E-mail：aichikengakkai@gmail.com

抄録担当：笹木 優賢 (名古屋大学
医学部附属病院)

TEL：052-744-2598

演題を申し込まれた方には、演題登録確認メールと抄録テンプレートを送信します。申込後、1週間以内に演題登録確認メールと抄録テンプレートが届かない場合は、上記抄録担当までお問い合わせください。

その他：学会終了後、公益社団法人愛知県臨床検査技師会祝賀会・懇親会を予定しております。

祝賀会・懇親会：ホテルプラザ勝川 4F (けやき)

(祝賀会・懇親会参加費 5000円)

問い合わせ先：第18回愛知県医学検査学会事務局

事務局長 大野 則仁

(小牧市民病院)

Tel：0568-76-4131 (PHS 5297)

E-mail：o514@komakihp.gr.jp

